

令和7年度優良工事施工者表彰について (美濃土木事務所長表彰分)

県では、公共工事施工者の技術力向上に加え、創意工夫や地域貢献活動などの取組みを奨励し、意欲の増進を図るとともに、建設産業の社会的評価を高めるため、優良工事施工者表彰を平成19年度から行っています。

このたび令和6年度に完成した1,128件の工事の中から、県土整備部長表彰19者(14工事)、都市建築部長表彰7者(5工事)、その他土木事務所長表彰等41者(34工事)を決定しました。

このうち、美濃土木事務所では、76件の工事の中から、県土整備部長表彰が1者(1工事)、都市建築部長表彰が1者(1工事)、所長表彰が2者(2工事)決定されました。

所長表彰は次の2者(2工事)です。

※五十音順

1) 受賞者 株式会社 野田建設

工事番号： 都公工第3号

工事名： 公共 社会資本整備総合交付金事業(都市公園)(翌債)岐阜県百年公園北口エントランス基盤整備(その2)工事

工事場所： 岐阜県百年公園 関市 小屋名 地内

表彰事由： 社会条件への対応

当該工事は、岐阜県百年公園の北口エントランスにおいて、開園から約50年が経過し老朽化が進んでいた公園施設のリニューアルを図った工事である。

この工事では、公園を休園することなく工事を進めることにより、他の工事関係者とも円滑に調整を図り、公園としての機能と来場者の安全を同時に確保する以下の取り組みを実施した。

- 1) 週間工程表を工夫して第三者に分かり易い工程表を作成し、園内各所に掲示することで、他の工事関係者との調整が円滑に進めることができ、来園者からの苦情もなく、安全に工事を進行させることができた。
- 2) 現場内の休憩所に担架兼用のレスキューベンチを設置することで、来場者も含めた熱中症による急病者や、負傷者等に対する緊急用の備えを実施した。
- 3) 竹模様のフェンス、博物館のキャラクターをモチーフとした看板や見やすい完成予想図を掲示することにより、公園内の景観との調和を図りながら、来場者の安全確保を図ることができ、子供を中心に来場者からも好評を得た。

こうした取り組みにより、「社会条件へ対応」において、独創性、模範性に優れた取り組みを図り、優秀な成績をあげた施工者として評価された。